

福祉広報



# ばんだい

第52号

令和6年 11月発行

発行所

社会福祉法人

磐梯町社会福祉協議会

73-2181、3022



しゃんしゃん生き生き体操  
ミニデイサービス事業



百寿

寿



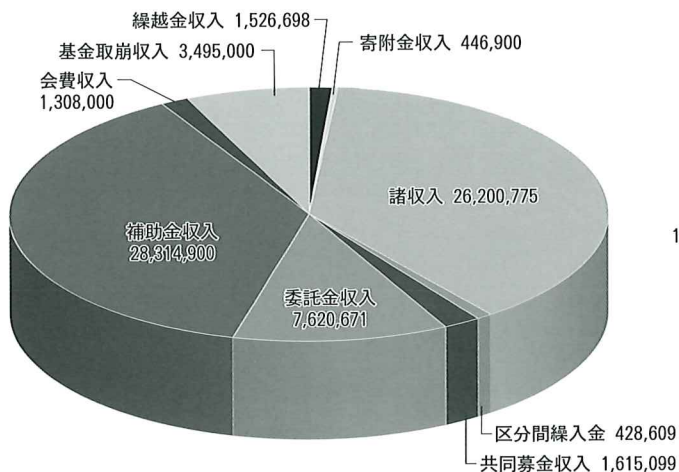
8月25日に満100歳を迎えられた  
原 源三さん (東電第二)

# 令和5年度の決算状況

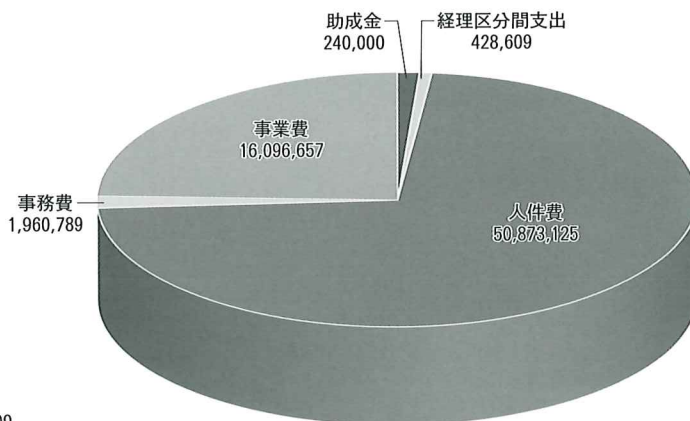
収入 70,956,652円 支出 69,599,180円

次年度繰越 1,357,472円

## 収入



## 支出



## 財産目録

(単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産	30,101,503	流動負債	28,744,031
固定資産	31,548,792	固定負債	3,967,587
		負債合計	32,711,618
		純財産の部	
		基本金	1,000,000
		積立金	16,390,319
		国庫補助金特別積立金	-3,119,888
		繰越活動増減差額	14,668,246
		純財産合計	28,938,677
資産合計	61,650,295	負債・純財産合計	61,650,295

## 財産目録

(単位：円)

資産・負債の内容		金額
資産の部		
流動資産		30,101,503
	預貯金	3,713,209
	未収金	26,315,284
	前払金	67,010
	仮払金	6,000
固定資産		31,548,792
	基本財産	1,000,000
	その他の固定資産	8,966,529
	基本財産特定預金	1,000,000
	車両運搬具	8,966,529
	器具及び備品	947,257
	退職共済預け金	4,244,687
	福祉基金積立預金	16,390,319
資産合計		61,650,295
負債の部		
流動負債		28,744,031
	未払金	27,711,754
	預り金	489,405
	その他の流動負債	542,872
	返納金	542,872
固定負債		3,967,587
	退職給与引当金	3,967,587
負債合計		32,711,618
差引純財産		28,938,677



# 令和5年度 磐梯町社会福祉協議会事業報告書

項目	実施事項	実施内容
1. 地域福祉活動の充実強化	介護予防・生活支援事業等の実施	日常生活支援相談事業の実施 一人暮らし等高齢者世帯対象(延 175件 訪問相談)
		一人暮らし高齢者世帯親睦交流事業(食事サービス)の実施(配食6回 会食7回 延 673名)
		高齢者世帯等除雪サービス事業の実施(利用者 無)
		外出支援サービスの実施 一般の交通機関を利用することが困難な高齢者の医療機関等の送迎 利用者 実人員 44名 延 179日 283名利用
		介護予防健康増進事業の実施(しゃんしゃん生き生き体操教室)週1回 49回実施 延 1,676名参加
		ミニデイサービス事業の実施 毎月1回 49回 延 804名参加
		高齢者生活支援ホームヘルプサービス事業の実施 利用者 5名 延 190件利用
		一人暮らし高齢者の日常生活必需品買い物支援の実施 年2回(8月5名 12月4名)
		一人暮らし等高齢者世帯の防火診断(安否確認)町・消防署 4月~12月 40件
		日常生活自立支援事業の実施(あんしんサポート事業)新規1名 利用者4名 金銭管理 解約3名
		ギャジベッド・エアーマット等福祉機器の貸出(ギャジベッド1台)(現在4台貸出)
		福祉車両の貸出 1件
		一人暮らし等高齢者へのメッセージカード贈呈事業の実施(磐梯一小・二小協力) 147名贈呈
	障がい者支援事業の実施 年4回(パーベキュー18名 ポッチャ13名 クリスマス15名 カラオケ9名)	
生活支援体制整備事業の実施	地域訪問活動 各地区お茶のみ等訪問 29回 10/6 食の達人講座	
要援護世帯の自立更生促進		生活福祉資金の利用促進を行い、生活の維持と安定 償還指導(償還中 5件)
		生活困窮者自立促進支援事業による相談会(調整会議)3件
		歳末たすけあい募金の配分 配分額 22世帯 370,000円
2. 心配ごと相談事業の推進	心配ごと相談所の開設	毎月2回開設(第3日曜日、25日)[定例相談] 児童相談の開設(毎月25日)[定例相談]
3. ボランティア活動の推進	ボランティアの受入れ	学生ボランティアの受入れ(体操教室 スポーツ大会 障がい者支援事業)
	ボランティア・福祉教育の推進	小中学校を拠点とし福祉活動を実践する児童生徒のボランティア活動普及・助成
4. 広報・啓蒙活動の推進	調査広報啓蒙活動の推進	広報誌の発行 1回発行 町広報誌への記事掲載
		ホームページの配信
5. 老人福祉センターの運営	施設の管理運営	適切な施設の運営管理を行い、利用者への良質なサービス提供
	各種事業の推進	入浴開放事業を推進し健康維持増進、生きがい作り促進
		各種教室事業を推進し健康維持増進、生きがい作り促進
6. 福祉団体の育成	各福祉団体の育成指導協力	民生児童委員と連携を密にし、福祉サービスの充実。高齢者等の安否確認
		老人クラブ連合会と連携を強化し高齢者福祉の充実
		身体障害者福祉会と連携を強化し身体障害者の自立更生、社会参加活動を促進
7. 共同募金会事業の協力	赤い羽根募金の推進	赤い羽根募金活動の積極的な展開(募金実績額 809,721円)
		配分金による各福祉団体への助成
		配分金による各福祉活動の充実
	歳末たすけあい募金の推進	歳末助け合い募金活動の積極的な展開(募金実績額 1,031,753円) 民生児童委員の協力により、配分対象者の調査、配分の実施
8. 日本赤十字社事業の協力	日本赤十字社活動の協力	日本赤十字社社資増強運動の実施(社費実績額 527,500円)
		献血運動の推進(9月18日 3月18日)
		令和6年能登半島地震災害義援金募集(実績額 472,874円)

高齢者スポーツ大会で  
元気に交流!



昨年度、四年ぶりに再開し、熱戦を繰り広げた高齢者スポーツ大会ですが、今年も六月二十日に磐梯町民体育館にて開催されました。参加者の高齢化を受け、今回から種目の内容を一部変更し、誰でも楽しめるニュースポーツの種目を多めに取り入れ、競技を行いました。参加された地区は六地区と少なめでしたが、老人クラブが解散してしまつた地区の皆さんにも参加の声掛けをしたところ、数名が参加してくださいました。

お尻で風船を割る「ケツ圧測定」や「回転玉入れ」などの今まで通りの種目のほか、「スカットボール」や「ラダーゲッター」などのニュースポーツ競技も、参加された皆さんそれぞれに交流を図りながら楽しまれていました。

結果は次の通りです。

- 優勝 源 橋
- 準優勝 赤 枝
- 第三位 大寺五区

熱戦!会津地区ふれあい  
ニュースポーツ交流大会



高齢者の健康づくり、介護予

防の推進を目的として、毎年開催されている会津地区ふれあいニュースポーツ大会が七月四日、会津若松市の鶴ヶ城体育館にて開催されました。

今年度は十一市町村、十二チームが参加され、昨年と同じく囲碁ボール、スカットボール、ボッチャの三種目が行われました。磐梯町もそれぞれエントリーし、参加しました。囲碁ボールは残念ながら予選リーグで敗退してしまいましたが、ボッチャは予選から負けなしで決勝戦まで勝ち抜いたものの、決勝の猪苗代町に惜しくも敗れてしまい、準優勝でした。スカットボールは予選リーグを二位で通過したあと、決勝トーナメントは危なげなく勝ち進み、見事に優勝を手に入れました。

総合では猪苗代町と十点差で、惜しくも準優勝となりました。スカットボールで優勝した福寿会チームは、十月三十一日に郡山市で開催されたチャンピオン大会に出場し、第三位という輝かしい成績を収めました。

磐梯町障がい者自立支援  
協議会 映画観賞会開催!

昨年度より実施している磐梯町障がい者自立支援協議会の余暇活動事業の一環として、映画観賞会を初開催しました。タイトルは「チョコレートな人々」で、心や体に障がいのある人など、多様な人が働きやすく、しっかり稼げる職場づくりを描いた作品でした。当日は二回公演し、計二十名程度の方に参加いただくことができました。今後地域の皆さんに理解を深めていただけるよう取り組んでまいります。





今年度も元気に開催！  
「健康ウォーク」



自然の中を歩きながら、気分転換や筋力の向上を図ることを目的として、今年も健康ウォークを実施しております。毎月一回、県内外を問わず、時期ごとの花や景色が楽しめる場所を選んで実施し、毎回多くの方に参加いただいています。

今年度は埴町の風呂山公園や新潟県の福島潟、山形県の高畠町など、時期ごとに楽しめる場所を都度検討しながら実施しました。四月から十月まで（八月を除く）の年六回、参加される皆さんに楽しんでいただけるよう

な企画を今後も考えてまいりますので、来年度も数多くの参加をお待ちしております。

結婚五〇年  
おめでとうございます



昨年度より敬老会も通常通り開催されるようになったため、今年度も九月十四日に中央公民館にて敬老会が開催され、その席上にて、金婚夫婦表彰が行われました。今年度は申し込みをいただいた昭和四十九年に結婚された四組が参加され、福島民報社と町老人クラブ会長から、それぞれ賞状と記念品が贈られました。本当におめでとうござい

ます。  
末永きご多幸をお祈りいたします。

○表彰された方（敬称略します）

- 卯月 光則・ハルヨ（横 達）
- 鈴木 和意・ケイ子（下西連）
- 穴澤 武男・さだ子（横 達）
- 高畑 松男・和枝（赤 枝）

福島県身体障がい者福祉大会  
更生援護功労者賞受賞

十月二十二日に本宮市白沢公民館にて、第七十二回福島県身体障がい者福祉大会が開催され、当席上において磐梯町身体障がい者福祉会の深谷 美恵子さんが、福祉会発展に努められた功績により更生援護功労者表彰を受賞されました。深谷 美恵子さんは平成二十七年より磐梯町身体障がい者福祉会の理事として活動されており、積極的に活動に参加され、会員増強などにも意欲的に取り組まれています。朗らかな人柄で、色々な事業にいつも元気に参加されています。本当におめでとうござい

ご寄附ありがとうございました。

このたび、社会福祉協議会にお亡くなりになりました方のご遺志により社会福祉の増進のためと次のとおりご寄附がありました。

厚くお礼申し上げますとともに、お亡くなりになりました方のご冥福をお祈り申し上げます。

（敬称略します）

加藤眞喜子（大寺六区）故 武田英子



## 赤い羽根共同募金



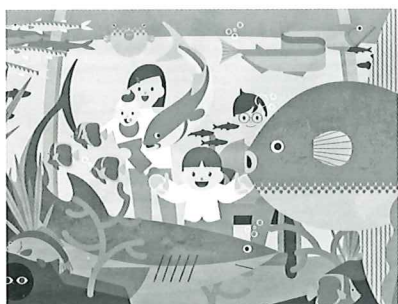
## 歳末たすけあい

赤い羽根共同募金運動は、今年も10月1日～12月31日まで実施されます。

この運動が展開されてから70年以上経った今も、社会福祉の推進のために皆様のやさしさと思いやりを届け、活用されています。

また、新年を迎える頃には支援を必要とする方々が安心して暮らせるよう、住民の参加や理解を得ながら展開される歳末たすけあい運動も12月1日から始まります。

皆様の温かい志をお寄せくださいますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。



※左右の絵で間違い  
が10個あります。  
さがしてみてね♪

## 福祉車両を貸し出ししています！

車椅子のまま乗ることができるリフト付きの車両の貸し出しをしています。  
外出や通院、施設の入所・退所などにぜひご利用ください！

### ○利用対象者

磐梯町在住で、次に該当する方（施設に入所している方はこの限りではありません）

- ① 高齢又は障がい等により、車いすを使用している方。
- ② 一般の車では乗車が困難な高齢者及び障がい者等。

### ○運転者

利用される方の家族等で確保をお願いします。

### ○利用日

土曜日、日曜日、祝日 ※平日は要相談

### ○利用料金

利用料は無料です。ただし、消費した燃料を補充して返却をお願いします。

### ○利用申し込み

運転者の運転免許証を添付し、福祉車両利用申請書により申し込みをお願いします。



<問い合わせ先／磐梯町社会福祉協議会事務局 TEL 73-3022・2181 >



# ▲▲▲ ~磐梯町の宝物~ 結まちばんだい ▲▲▲

他者と交流する4つのメリットは、

- ① 脳の活性化      ② コミュニケーション能力の維持      ③ 身体機能の向上
- ④ 地域の関わりと言われております。

今回も趣味やつながりをお持ちの方の素敵なお宝を発見しました♪



グラウンドゴルフ後のタクシー待ち風景をパチリ☆



畑仕事中的お二人をパチリ☆



談笑中のお二人をパチリ☆

「つながりなんていない」  
とおっしゃる方もいらっしゃるかと思います。  
しかし、いざ寂しくなった時にどうやってつな  
がるのでしょうか。孤立を防ぎフレイルを予防する  
ためにもみなさん、ぜひつながりを維持して  
ください。



生活支援コーディネーター  
大関 美智子  
TEL 0242-73-3022



厚生労働省委託事業

# 40代向けの 無料 就職支援始動!

職を転々として、仕事で長続きしない、次の仕事こそ長続きさせたい。

プランクが長くなって悩んでいる、書類選考が通らなくなってきた。

**就職氷河期世代の 就活を応援します!**

## 会津地域若者サポートステーション サポステ プラス

サポステの支援対象が15歳～49歳に拡大しました。

15歳～39歳 40歳～49歳

今まで支援対象年齢 40代も支援の対象に!

会津地域若者サポートステーションは、「働く」へ踏み出した・または就職活動を始めているもの、「働くこと」に対して悩みや疑問を抱えている若者をサポートする厚生労働省委託の就労相談窓口です。対象年齢が49歳まで拡大し、就職氷河期世代の方々の就労支援も増えました。

就労相談 各種講座 職場体験

会津地域若者サポートステーション

福島県会津若松市大町2丁目1-11  
 開所日:9:00-18:00 月-土曜日(木曜日のみ19:00)  
 TEL:0242-32-0011  
 Mail:info@job-sapo.com 完全予約制となりますのでまずはお問い合わせください。

### ご利用の流れ

- 1 相談予約**  
 ゆっくりあなたのお話を聞かせていただきたいので、予約をしてからのご来所をお願いします。  
 ●電話 ●メール ●公式LINE  
 いずれかの方法でご連絡ください。
- 2 初回面談**  
 まずは、あなたの抱えている悩みを何でもお話ししてください。専門スタッフとじっくり話し合いながら、あなたの課題を見つけて、それらをこれからどう解決していくかを決めていきましょう。
- 3 支援プログラム**  
 スタッフとの相談で今後の計画を立てたら、あなたの課題解決の役に立つプログラムをどんどん受けていきましょう。もしかしら、あなたが自分で気づいていない「強み」を発見できるかも!

### 会津サポステで受講できる講座

あなたの「強み」を「強み」に変える、豊富な講座をご用意しています!

- パソコン講座 (Word・Excel)
- コミュニケーション講座
- 就活講座
- 面接対策講座
- ビジネスマナー講座
- メンタルヘルス講座

### 職場体験プログラム

「未経験の職種にチャレンジしたい」「応募をする前に仕事内容や職場の雰囲気を知りたい!」応募の前に実際の仕事を体験できるのが職場体験プログラムです。

スタッフと相談をしながら、あなたの希望や状況に合わせてさまざまな体験することができます。

●サービス業 ●製造業 ●介護・福祉 ●食品加工業 等  
 職場体験を通して、自分の適性や能力に気づくなんてことも! 気になる求人があるけど適性があるのかな...そんな方におすすめです。

詳しい支援内容など、お気軽にお問い合わせください。

## 心配ごと相談所を開設しております

社会福祉協議会では、地域の問題やそこに暮らす人のニーズ把握し、暮らしやすい地域づくりを進めています。地域の方々の心配ごと、困りごとに対する相談窓口を開設し、皆様方からの相談に対応できるよう努めております。

開設日は毎月第3日曜日と25日になります。また、町生涯学習カレンダーにも記載しておりますので、ご覧ください。電話でもお気軽にご相談ください。

<問い合わせ先>  
 磐梯町社会福祉協議会  
 TEL 73-3022・2181

## 災害義援金を受け付けております

○「令和6年7月25日からの大雨災害義援金」を受け付けております。皆様方のご協力をお願いいたします。

<受付期間>  
 ①秋田県支部 令和6年12月27日まで  
 ②山形県支部 令和6年12月27日まで

<協力方法>  
 1. 郵便振替口座によるご協力  
 口座番号 00150-4-325649  
 加入者名 日赤令和6年7月25日からの大雨災害義援金

2. 銀行振込によるご協力  
 東邦銀行 南福島支店 612609  
 口座名義 日本赤十字社福島県支部  
 支部長 内堀 雅雄

○「令和6年9月能登半島大雨災害義援金」を受け付けております。皆様方のご協力をお願いいたします。

<受付期間>  
 令和7年3月31日まで

<協力方法>  
 1. 郵便振替口座によるご協力  
 口座番号 00190-8-364938  
 加入者名 日赤令和6年9月能登半島大雨災害義援金

2. 銀行振込によるご協力  
 東邦銀行 南福島支店 612633  
 口座名義 日本赤十字社福島県支部  
 支部長 内堀 雅雄

現金でのご協力は日本赤十字社磐梯町分区分事務局まで(磐梯町老人福祉センター内)

夏も終わり、急激に寒くなってきました。近年、春や秋の季節が短く感じ「食欲の秋」が大好きな私は寂しく感じています。

今年例年よりカメムシが多く見られています。気象庁の発表によると、今年の冬の寒さは平年通りですが、雪が降る地域の降雪量は平年より多いとのこと。皆さん、冬には慣れていて欲しいですが、いつも以上の備えをお願いいたします。

社会福祉協議会としても、今後皆さんが困りのことに対して微力ながらお手伝いをしたいと考えておりますので、何かあればお気軽にご連絡ください。

編集後記